

伸びる



広島県教育委員会

子供が**伸びる**

伸びる

子供を伸ばす教員が

伸びる

子供が伸びる

これからの学び方 広島県が進める「学びの変革」

広島で学んだことに誇りをもち、

**やりたいこと、実現したいことをしっかりもって、
様々な人々と協働しながら解決策を見出し、
行動できる力**を培っていきます。

“変化の激しい社会をたくましく生きていくことのできる資質・能力(学び続ける力)の育成が必要

「学んだことを使って新しいことを生み出す」 学び

- ◆ 子供が「なぜ」「どうしたんだろう」「もっとこんなことをやってみたいな」と考えるような、子供を主体とする学び
- ◆ 学んだことを、生活や他の学習の中で生かすことができるような深い学び

これまでの学びに加えて

**「知識やスキルを
しっかり身に付ける」** 学び

- ◆ 講義形式
- ◆ 教師中心の学び

目指す
人材像

そのため
には

これから

これまで

学んだことを使って新しいことを生み出す学び 広島県が「学びの変革」として取り組む「課題発見・解決学習」

①課題の発見

授業で習ったけどなぜそうなるんだろう？

どうしたらいいだろう？

身の回りのことや教科等の学習の中から、新しい疑問や願いがわく



②調べてまとめる

いろいろな人に話を聞くことも大切ね

本や資料、実験や観察、インターネット、インタビューなどで情報収集



⑥学習の振り返り・更なる課題解決にチャレンジ

みんなと協力していいアイデアが生まれたよ

問題点が見えてきたから次はこのことについて考えて取り組んでみよう！

充実感や達成感を味わい、次の学びへの意欲がわく



③解決策を生み出す

みんなで考えるといろいろな考え方ができるね

いろいろな教科で習ったことを使ったり、これまで経験したことを活かしたりするといいいんじゃない？

他の方法はないかな？

お互いの考えを出し合い、より良い解決策を練る



④解決策を表現する

みんなの意見を踏まえて僕たちはこう考えました！

これが一番いい解決策だと思うけどどうでしょう？

より多くの人に自分たちの考えを聞いてもらったり、企業や団体などへ提案する



⑤解決策を実行する

具体的な計画を立ててアクションを起こす

やってみます！



子供が**伸びる**

「**学びの変革**」の授業

子供が伸びる

持続可能な社会に向けて価値観・
世界観の変革！

広島県の子供たちが地域で「伸びる」



子供たちと共に地域が「伸びる」

郷原小学校の授業

課題の発見

郷原のシンボル「城山」！
私たちがいつも見守ってくれる宝物！
実は、登ったことがある人が少ないんだって！？
「城山」の魅力を伝えるプロジェクトを立ち上げるぞ！



子供が**伸びる**

郷原小学校の授業

調べてまとめる

「城山」の歴史は？

地域の人々の「城山」への思いは？

地域の人を訪ねて、地域センターに行き、
実際に山に行き、「城山」の魅力を調べてみよう！



子供が伸びる

郷原小学校の授業

解決策を生み出す・表現する



「城山」の魅力を伝える方法がたくさん思い浮かんだぞ！

でも、お金は...、子どもだけでは...、本当にできるかどうか不安だな。地域の人たちに発表して意見をもらおう！

子供が**伸びる**

郷原小学校の授業

解決策を実行する

リーフレットで発信しよう！
山登りの看板を作成しよう！
私たちにできることってたくさんあるぞ！
「城山」を郷原のすべての人のシンボルに！



子供が**伸びる**

府中高等学校の授業

学びと成長のストーリー

	平成31年度 府中高校 学びと成長のストーリー (前) (総合的学びのストーリー)	(アイコンディティ 自律 探究)
府中高校生としての総合的学び	<p>府中の学びの特色として、自分の学びを主体的に、積極的に進めようとする姿勢を育て、課題を自ら解決する力を身につける。</p> <p>① 主体的な学びの姿勢を育て、積極的に進めようとする姿勢を育て、課題を自ら解決する力を身につける。</p> <p>② 主体的な学びの姿勢を育て、積極的に進めようとする姿勢を育て、課題を自ら解決する力を身につける。</p>	<p>① 主体的な学びの姿勢を育て、積極的に進めようとする姿勢を育て、課題を自ら解決する力を身につける。</p> <p>② 主体的な学びの姿勢を育て、積極的に進めようとする姿勢を育て、課題を自ら解決する力を身につける。</p>
一年生の学び	<p>基礎的な知識・技能を身に付け、学習の基礎を固める。</p> <p>① 基礎的な知識・技能を身に付け、学習の基礎を固める。</p> <p>② 基礎的な知識・技能を身に付け、学習の基礎を固める。</p>	<p>基礎的な知識・技能を身に付け、学習の基礎を固める。</p> <p>① 基礎的な知識・技能を身に付け、学習の基礎を固める。</p> <p>② 基礎的な知識・技能を身に付け、学習の基礎を固める。</p>
二年生の学び	<p>基礎的な知識・技能を身に付け、学習の基礎を固める。</p> <p>① 基礎的な知識・技能を身に付け、学習の基礎を固める。</p> <p>② 基礎的な知識・技能を身に付け、学習の基礎を固める。</p>	<p>基礎的な知識・技能を身に付け、学習の基礎を固める。</p> <p>① 基礎的な知識・技能を身に付け、学習の基礎を固める。</p> <p>② 基礎的な知識・技能を身に付け、学習の基礎を固める。</p>
三年生の学び	<p>基礎的な知識・技能を身に付け、学習の基礎を固める。</p> <p>① 基礎的な知識・技能を身に付け、学習の基礎を固める。</p> <p>② 基礎的な知識・技能を身に付け、学習の基礎を固める。</p>	<p>基礎的な知識・技能を身に付け、学習の基礎を固める。</p> <p>① 基礎的な知識・技能を身に付け、学習の基礎を固める。</p> <p>② 基礎的な知識・技能を身に付け、学習の基礎を固める。</p>

課題の発見



学びと成長のストーリー！ 学びの見通し，成長の見通しをもって学んでいくぞ！
 住み慣れた府中市，どんな市であればよいのだろう？
 府中市をよりよくするために地域の課題を解決するぞ！

子供が伸びる

府中高等学校の授業

調べてまとめる・解決策を生み出す

サイトを作って 定住作戦!

府中市の現状

① 若者人口の減少

平成	人口
平成2	9504
平成22	5089
平成42	2827

② 府中市のイベントの認知度 → 低い

解決策
まず市内の人にPRすべきである。
なぜこの解決策なのか?

① 若者を増やす = 困難
→ 将来今の若者を定住させ続ける
高校卒業後、市を離れる人(増)
小さい頃から知ってもらい、
Uターンを促す。

サイト例

例: 学びアスタや企業説明会等の
イベント情報、送迎
警報、不審者情報
アンケートの結果

- 交通(福祉線等)
- 進学情報(倍率等)
- 企業情報(職場の様子)
- クーポン(府中産等)
- 原宿箱
- 意見箱

※具体的には参画で決定
この提案のもたけ効果
小さい頃から市について
知ってもらうことで、将来
Uターンという選択肢
が増える。

私たちの暮らしとつながるものづくり

1組4班 木村・宮正
東・近藤

課題

府中市民にものづくりについて知ってもらう
には、知ってもらう機会を増やせばいいのではない

解決策

今ある情報を得る手段を
工夫して多くの人の手に渡るようにする

現在の広報誌

目的 府中市民の生活
に関する情報提供!

今の広報誌には
企業・ものづくりについての
特集は少ない。

ものづくりに関する記事

広報誌の主旨に合った
「暮らし」に関する内容にする。
ex) 企業のイベント、商品
などの紹介

期待される未来

府中市民がより府中
機会となり「ものづくり産業」

まずはデータ分析！府中家具をはじめ、モノづくりが盛んな町！
でも、若者の人口減少が進んでいる...。
課題解決の仮説を立てるぞ！

子供が伸びる

府中高等学校の授業

解決策を表現する



仮説は本当に正しいのか、また実現できるの？
お金は...、持続性は...、みんなで練り合い、
実現可能な解決策にブラッシュアップ。
他者に伝え、練り合うことで新たな発見がある
な！

解決策を実行する



いよいよ、市役所の職員に発表！
発表した内容を
今後の府中市の事業化につなげていきたい。
私たちが地域創りの主人公になるぞ！

子供が伸びる

府中高等学校の授業

府中市職員への提言



子供が伸びる

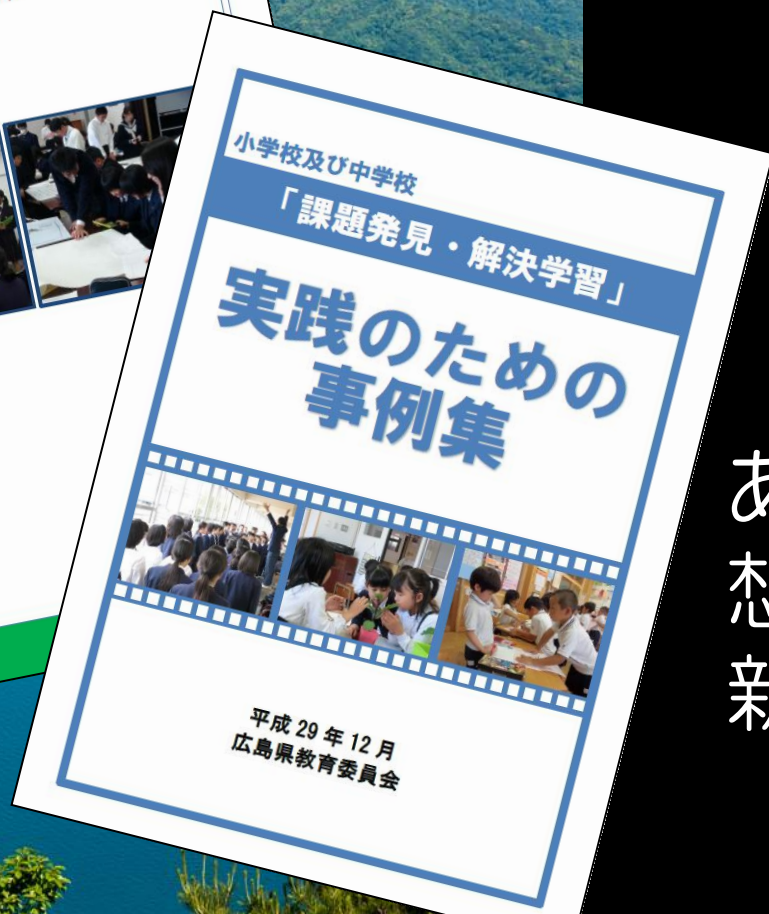
広島県の子供たちは地域で**伸びる**



広島県の子供たちは地域を**創る**

課題発見・解決学習推進プロジェクト

広島県 実践事例集



あなたの新しい発
想で実践事例集に
新たな1ページを

子供を伸ばす教員が

伸びる

広島県の学びの主人公は子供たち



側にはいつも先生が



広島県の先生の心の中にあるのは、子供たちを伸ばすため、子供たちの将来のため、子供たちの笑顔のため、という思い。

悩みながらも、そんな思いをもって働く**先生という生き方への誇り...**

側にはいつも先生が ～先輩(初任者)からのメッセージ～

MESSAGE》》》 01

三原市立第四中学校

さいもと まり
齊本 麻里 教諭

Q 非常勤講師としての8年間について？

A 大変なことはあったが、先輩教員の授業を見させていただく中で、とてもやりがいのある仕事だと感じて8年間毎年教員採用試験を受け続けた。

Q 模範になったのはどんな先生？

A 先生によっていろいろな授業のやり方があり、生徒を引き付ける方法などを目の当たりにして、授業の奥の深さを感じ、それがやりがいにつながった。

Q 非常勤講師のときと正式に採用されてからを比べて一番違いを感じたのは？

A 一番は学校の行事に参加でき、いろいろな生徒と接することができること。授業での生徒への向き合い方は変わらないが、授業以外での自分の役割が増えて、自分の力を発揮できる場所が増えた。

Q これはうれしかったとか、先生やってよかったなと思うときは？

A 卒業生が学校に来てくれて、「英語を今こういうとこ頑張ってるよ。」と言ってくれたときなどは、うれしかった。

Q 大変だなと思うこととやってよかったなと思うことの比率は？

A やってよかったという方が大きい。特に3年生は今入試で、目の前で成績が上がっていくのを見られたり、分かったと言ってくれたり、手応えを感じられ、やりがいにつながり、やってよかったと思う。



側にはいつも先生が ～先輩(初任者)からのメッセージ～

MESSAGE >>>> 02

県立広島中央特別支援学校
(中学部)

やなぎだ ともこ
柳田 智子 教諭

Q 教員を一度退職されて、もう戻らないと決めていた教員に戻ったきっかけは？

A 出産を3回経験し、3人目の子供が障害のある子供だった。その子とどのように向き合っていこうかと考える中で、インクルーシブ教育の勉強会で学び始め、障害のある子供たちに関わりたいという気持ちが芽生えてきた。初めはお手伝いや支援ができる指導員から始めた。子供を保育園に預けてからは、がっつりと向き合っていきたいと思い、もう一度教員になろうと決意した。

Q 県外から広島県に来て教員として働くことに対しての違和感等は？

A 一切なかった。やはり特別支援学校で働きたいという気持ちが大きかった。広島はとてもいい町で、教育においても先生方も一生懸命で、子供たちものびのび育つ環境であり、広島に来てよかった。

Q 音楽を通して日々子供たちに教えていることは？

A 一番苦しいときに、しっかりと自分の気持ちと向き合えるアイテムとして音楽をもって進んでほしいと願っている。

Q 保護者との接し方について心掛けていることは？

A どのような理解者や支援者が周りにいるかで大きく変わってくる。前向きに歩いてほしいと願っている。



先生の側に先生が～初任者と指導教員からのメッセージ～

MESSAGE >>> 03

呉市立天応小学校

やました りょうすけ
山下 涼介 教諭

もりしげ あきこ
森重 章子 教諭 (先輩教員)

Q (森重先生へ) 新任の先生へのサポートはどんなもの？

A 校内指導教員や何校か学校を周って指導する拠点校指導教員が配置されていて、手厚く初任者を指導するシステムが確立されている。

Q (山下先生へ) どういったサポートを受けた？

A まずは実際にいろんな先生の授業を見させていただくことからスタートした。先生によってそれぞれ授業の方法は違っていて、いろんな授業の技術を学ばせていただいた。

Q (森重先生へ) 新任の先生を指導するカリキュラムは？

A 年間を通して、授業の技術力向上等、教員としてどのようなことを身に付けていけばいいかを月ごとに指導するカリキュラムが組まれている。

Q (森重先生へ) 新任の先生にまず伝えたいことは？

A まずはいろんな先生の授業や所作などから、授業の進め方や保護者対応を学ぶこと。最初からできると思わないこと。若いうちは失敗することは当たり前であり、見て学んで、分からないことはとにかく聞くこと。

Q (山下先生へ) 今一番悩んでいることは？

A 今は子供たちとの距離のとり方が難しいと感じている。

Q (森重先生へ) 経験の中から子供との距離感って分かってくるもの？

A 子供って毎年違う。去年うまくいったからといって今年うまくいくとは限らない。そこはベテラン教員でも

みんな一緒。ベテラン教員も毎年勉強、経験を積んで学ぶことがたくさんあって、新任の先生よりは引き出しがちょっと多い。だから、新任の先生は、しっかり見て聞いて学んで引き出しを増やしていくことが大事。

Q (山下先生へ) ズバリ、教員になって良かった？

A はい！子供たちが初めてできるようになったことを笑顔で喋ってくれたり、ありがとうと言ってもらったり、こういう言葉をかけてもらった時、教員になってよかったと思い、また頑張れる。



子供を伸ばす教員が

伸びる

先生として生まれてくるのではなく、
誰もが努力して先生になっていく。
誰もが仲間とともに悩んで、努力して
素晴らしい先生になっていく。
その過程こそが、子供たちの手本になる。
広島県はそんな先生をサポートします。



子供を伸ばす教員が
伸びる

子供を伸ばす教員が

伸びる

「研修体系」 広島県のキャリアサポート

▶ マネジメント系研修

学校経営に必要なマネジメント力等の育成を目的とした研修です。



▶ 教育センター研修講座

教育センターでは、学校や教職員一人一人のニーズに応じて受講することができます。



▶ エキスパート系研修

専門性や授業力の更なる向上を目的とした研修です。

▶ 中堅教諭等資質向上研修(法定研修)

教科等の専門性や授業を改善する力を更に高める研修です。

▶ 2年目研修・6年目研修

授業づくりに必要な基礎的な知識・技能を身に付け、教科等の専門性を高める研修です。

▶ 初任者研修(法定研修)

教育指導一般や授業づくりを学ぶ研修です。充実した講座及び校内支援体制でサポートします。



あなたの側にはいつも教育委員会が
広島県はみなさんをお待ちしています



伸びる

子供を伸ばす教員が

広島県内で学校や先生方の指導にあたる広島県、各市町の指導主事

子供が伸びる

変化の激しい社会に生きる子供たちが、
将来、自分の夢を実現した時、
自分の学校生活を振り返り、

「広島県」の

「あの町」の

「あの学校」で、

「あの友達」と一緒に

「あの先生」から

学んだからこそ、今の自分がある

広島で学んで良かったと思える日本一の教育県の実現それが我々の思い

「広島県」の

「あの町」の

「あの学校」で、

「あの先生達」と共に

他でもない

「大切なあの子供たち」

を教えてきたからこそ

教員として「伸びる」ことができた。

すばらしい教員生活だった。

そう思える教育県でありたい。

子供を伸ばす教員が

伸びる

伸
び
る